いぶき明生 学校だより

第１号

令和5年4月

神戸市立いぶき明生支援学校

〒651-2243 神戸市西区井吹台西町７−１
TEL 078(997)6311　FAX078(997)6312

つながる ～さらに、拡げ、 深める～

校長　辻村 千代子

世の中は、少しずつ新型コロナウイルスの感染対策が緩和され、ゴールデンウィーク明けには、概ね『ビフォーコロナ』の生活になるのではないかと思われます。長かった冬がやっと明けるような気持ちになっているのは私だけではないでしょう。

今年、本校は開校7年目を迎え、『つながる』をテーマとした取り組みを始めて3年目となります。つながりたい、という気持ちをもちつつも、感染予防のために、積極的な交流などが難しい状況でしたが、今年は同じ場で活動して交流する機会を増やし、さらにつながりを拡げ、深めていきたいと考えています。

コロナ禍で行えていなかったプールでの学習や、キャンプなどの活動も実施していく予定です。久しぶりの活動になりますので、安全第一に、子供たちが安心して取り組めるように準備を進めてまいります。そして、友達と一緒に楽しく活動するなかで、学級や学年のつながりが深まることを期待しています。

子供たち、教職員、保護者の皆様、地域の皆様とともに、笑顔あふれるいぶき明生支援学校を作っていきたいと思っておりますので、ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

新しい出会いを大切に

准校長　稲谷 徹

この4月より准校長として着任いたしました、稲谷です。自分の目標は自分の名前になぞらえ、「い⃝一生懸命に・な⃝何でも・や⃝やるで」です。よろしくお願いします。教員生活も33年が過ぎました。その半分は西区の学校でした。今、住んでいる所も西区ですので、新しいところへやってきたというよりは、自分のふるさとに戻ってきたという気がします。

さて、日本では、桜の花とともに4月から新しい年度が始まります。そこには必ず新しい出会いがあります。新しい教室、新しい仲間、新しい先生・・・・・・。道具など物も含めると、数えきれないほどの新しい出会いがそれぞれにあると思います。若かったころ、出会いとは単なる偶然だと思っておりました。しかし、歳を重ねて過去の出会いを振り返ってみると、毎年のそれぞれの出会いが、何かしら不思議な「ご縁」で結びつけられてきた、運命的なもののような気がしてなりません。たまたま出会っただけに感じられる出会いも、将来も含めていろいろなつながりがきっとあるはずです。どうかこの新しい出会いを大切にしていただきたいと思います。

いぶき明生支援学校も今日から新しいスタートです。新しい出会いに感謝しながら、それぞれの活躍を期待します。私も児童・生徒たちとの新しい出会いを大切にして、頑張っていきたいと思います。あらためて、どうぞよろしくお願いします。

～お知らせ～

今年度より、各学部の学年だより、学級だよりにつきましては、学期のまとめとして学期末に発行させていただくこととします。日々の学習活動などの様子につきましては、ホームページでの発信を充実させていきます。ご理解のほど、お願いいたします。